

# 軌道事業 安全報告書

<2015年>



とさでん交通株式会社

運輸本部 電車業務部

## 1、利用者はじめ地元の皆様へ

弊社は、平成26年10月1日に土佐電鉄と高知県交通等の3社による統合により、新たに設立されましたが、旧土佐電鉄の路面電車は、そのまま新会社に事業承継されました。

思えば、明治36年の軌道事業創業以来、幾多の困難の中でも、今日まで高知の街を走り続けることができましたのは、一重に県民市民の皆様方等の温かいご愛顧によるものと役職員一同心より感謝申し上げます。

弊社におきましても、これまで同様、安全運行を最大の企業命題と位置づけて取組んでまいりますが、高齢化社会の進展の中で、路面電車の役割は益々大きくなっていると認識しております。

今後とも、徹底して安全を追求することが、安心と快適と便利なサービスの質の向上につながるとの思いの下、県民の皆様に愛され喜んでいただける公共交通の実現を目指してまいります。

本報告書は、鉄道事業法（道路運送法）に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について、交通事業者として自らを振り返るとともに、広く弊社の取り組みをご理解いただくために公表するものでございますが、多くの皆様の声を輸送の安全等に取り入れ役立たせていただきたく、是非とも積極的なご意見を賜れば幸甚に存じます。



とさでん交通株式会社  
代表取締役社長 片岡 万知雄

## 2、輸送の安全に関する基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念は「常に感謝の心で 安心と信頼のサービスを提供し 人と人とのつないで社会に貢献します」です。「輸送の安全に関する基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員全員に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めます。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行します。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
- ④ 職務の実施にあたり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをします。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置を取ります。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保します。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦します。

### (2) 安全目標

軌道輸送安全目標（2011年度～2015年度）は次の通りです

区分	項目	内容
定量的な目標	車両事故 (衝突・脱線・火災)	乗客の死亡を伴う事故を5年間発生させない。

## 3、事故等の発生状況

### (1) 脱線事故

0件

### (2) 道路障害

1件 7月31日 負傷者 1名

### (3) 踏切障害

0件

### (4) 輸送障害

6件	5月23日	負傷者 なし
	8月 3日	負傷者 なし
	8月 9日	負傷者 なし
	8月22日	負傷者 なし
	10月13日	負傷者 なし
	11月 9日	負傷者 なし

尚、過去5年間の軌道運転事故の発生件数と死傷者数の推移は次の通りです。

年 度	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度
事故件数	7 件	8 件	5 件	8 件	1 件
死傷者数	5 名	4 名	9 名	4 名	1 名

#### (5) 行政指導等

2014 年度は、行政指導等はありませんでした。

### 4. 輸送の安全確保のための取り組み

#### (1) 安全重点施策

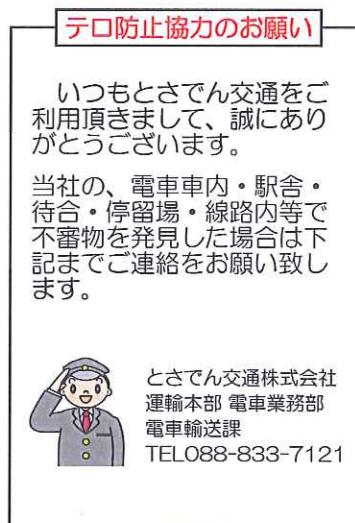
安全目標を達成するため、当社では安全重点施策を定めて取り組んでいます。

安全目標項目	安全重点施策の内容	2014 年度進捗状況	達成期日
車両事故の予防	平面電停の照明のライトアップ対策	20%	～2018 年度
車両事故の予防	ラッシュ時（雨天時）の主要電停係員配置	100%	2006 年度～
車両事故の予防	主要箇所での指差呼称の徹底	100%	2014 年度～
車両事故の予防	ヒヤリハット活動を通じて係員の安全意識の高揚	—	2015 年度～

※一については、2015 年度からの新たな取組みです

#### (2) テロ対策

利用者の安全を確保する為、各待合所にポスターを設置し、不審物の発見と通報について、お客様のご協力をお願いしております。



### (3) 人材教育

輸送の安全、サービスに役立つよう、毎年度施策を定めて人材教育を行っています。2014年度は、昨年に引き続き接遇社内研修を行ない、一般公募による運転士モニタリング調査を実施しました。

### (4) 地震津波避難誘導訓練

当社では、技術課員による脱線復旧訓練を毎年6月・9月・12月・3月の計4回実施しており、更に12月12日には地震津波避難誘導訓練を実施、桟橋基地車庫内にて、地震・津波発生を想定し、避難指定ビルまで乗客の方々を実際に避難誘導する訓練を行いました。本年も12月に実施予定です



平成 26 年度津波避難誘導訓練



平成 26 年度津波避難誘導訓練

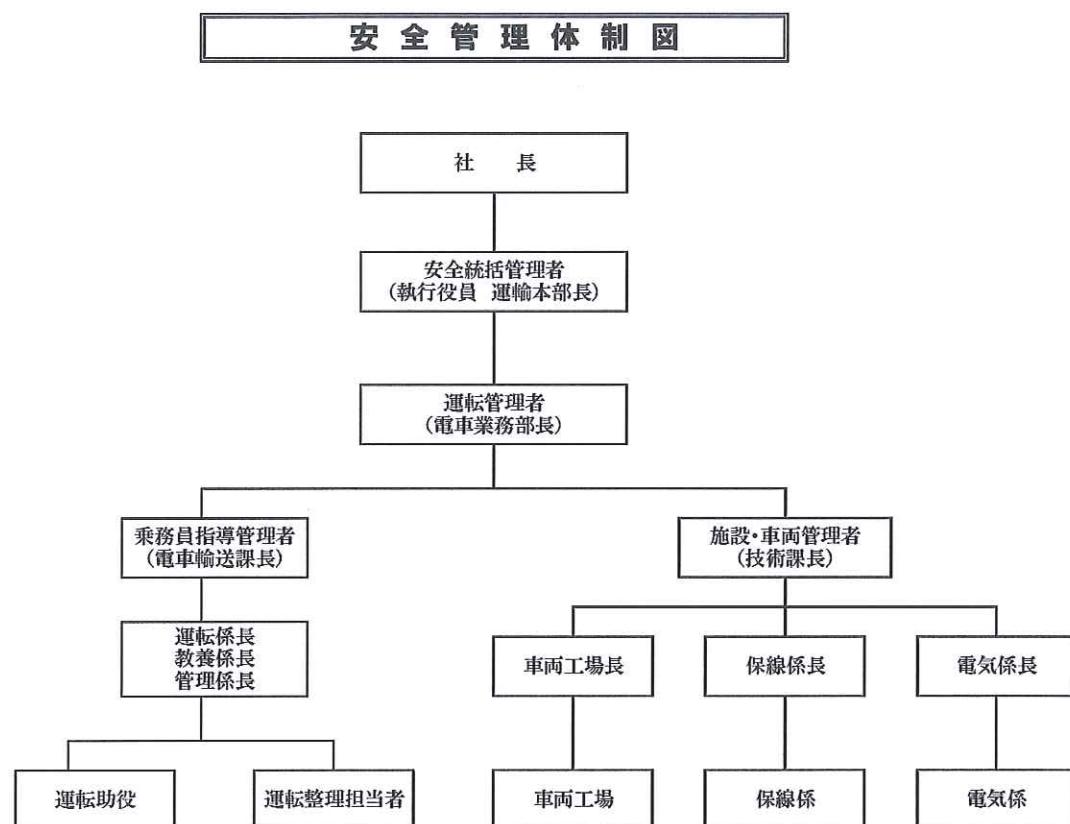
### (5) 安全のための投資と支出

安全の維持・向上の為、営業収入の1割を目処に安全関連設備への投資や施設・車両の修繕費に充てています。

今年度は、小笠通～篠原の軌道整備を実施します。又、踏切保安装置（東工業前踏切）更新及び電線（鹿児～領石通間）張替、電柱の建替工事等を実施します。

## 5、当社の安全管理体制

代表取締役社長を頂点とする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。  
又、2011年より内部監査を確立し、安全マネジメント体制を構築しております。

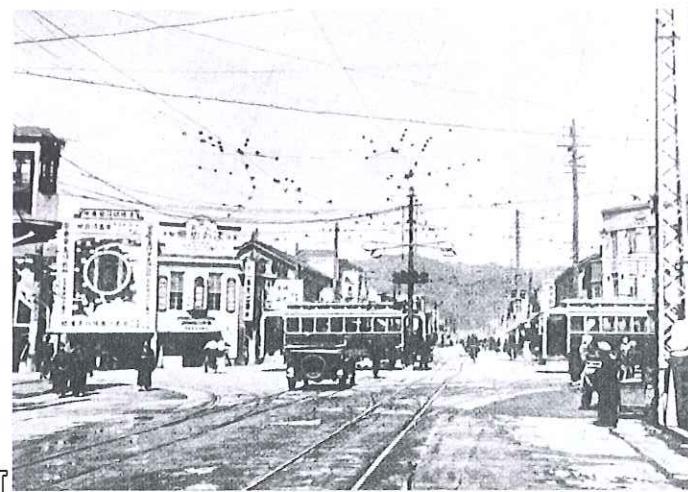


役 職	役 割
社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項及び事故防止に関する事項を統括する。
施 設 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、軌道施設及び車両に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。

## 6、利用者の皆様のご意見とお願い

### (1) 利用者の皆様のご意見

より安全で信頼される軌道事業を運営していく為、皆様からお寄せいただいた声を役立てています。また、平成27年2月には、老人クラブ連合会に協力をいただき、電車車内に於いて路面電車の歴史の講演や利用方法について説明会を行いました。



電車車内講演の資料

### (2) 利用者の皆様にお願い致します。

2006年10月1日より、全ての電停を禁煙とさせて頂きましたのでご協力をお願い致します。



## 7、連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい。

とさでん交通株式会社 経営企画室又は電車業務部

TEL : 088-833-7112

FAX : 088-833-7150

E-mail : <http://www.tosaden.co.jp/mail/>

営業時間 : 8時30分～17時30分（土・日・祝日除く）